

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	学校教育課
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-839-2616
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	中学校管理運営事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	中学校のうち、合併協定に基づく対象校、へき地教育対象校、生徒指導困難校に、教育の充実に資するため非常勤講師を配置するほか、教科指導及び複式解消のために必要な非常勤講師を配置し、各教科や総合的な学習の時間等において社会人の活用を図る特別非常勤講師を派遣する。				
29年度概要	非常勤講師の配置 特別非常勤講師の配置 中学校の管理及び旅費等事務的経費の支出				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		


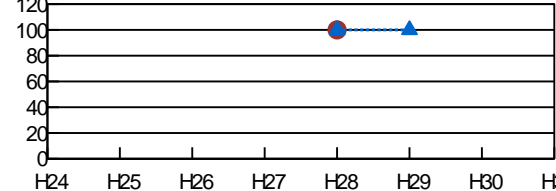
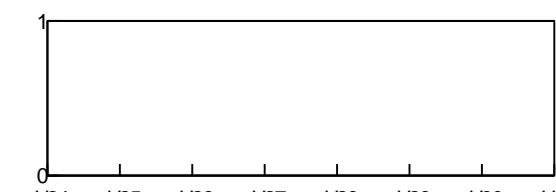
【事業の目的】

対象（何を）	市内中学校の児童
意図（どのような状態にしたいか）	生徒の学習意欲を向上させる。 配置率 = 配置校数 / 対象校数

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
非常勤嘱託職員等の年間勤務日数	日			210	210	210

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
非常勤講師配置率	%	目標値			100	100	100
		実績値			100		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市が設置する中学校で教育上必要であり、本事業の実施により学校運営の充実が図られ、目標どおり達成できた。 		(目標達成度)					(達成度) 100.0% 35点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	16,077	363,384	362,209	19,248
（事業費）	[円]	13,863	361,081	359,854	16,893
（職員人件費）	[円]	2,214	2,303	2,355	2,355

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 非常勤講師等を各校に配置することにより、優れた知識や技術を有する地域人材を学校教育に活用することができた。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 学校支援職員の職種、人数の増加に伴い、付随する管理処理等の事務が増加している。休暇の繰越等学校で管理可能な事柄については学校での管理を検討して、事務処理の軽減を検討する。			